

# 「責任ある積極財政」元年 — 日本の挑戦を起動する

内閣総理大臣 **高市早苗**  
たかいち さなえ

内閣総理大臣の高市早苗です。  
経団連夏季フォーラム2026のご開催を  
お慶び申し上げます。本来は会場に赴きお話を  
したかったのですが、国会日程によりかな  
わなくなりましたこと、何とぞご容  
赦下さいませ。

## 投資牽引型経済の 実現に向けて

さて、高市内閣では、今週火曜日(7月21  
日)に日本成長戦略と地域未来戦略、そして、  
「責任ある積極財政」元年、日本の挑戦を起

動する！」との副題を冠した骨太方針を閣  
議決定いたしました。筒井会長をはじめ、経  
団連の皆さまからは、投資牽引型経済や都道  
府県域を超えたブロック単位での地域経済社  
会の活性化といった経団連の方針と軌を一に  
するものとして高い評価をいただきましたこ  
と、官民投資ロードマップの取りまとめ過程  
に積極的にご参画いただきましたことに、改  
めて感謝申し上げます。

今年は「責任ある積極財政」元年です。投  
資牽引型経済の実現に向け、企業の皆さまの  
国内投資を全力で応援してまいります。予算  
編成において、強く豊かな日本投資枠を設け

ます。あわせて、経済安全保障上、特に重要  
な分野については、特別会計で別枠管理する  
こととし、複数年度で十分な財源を確保しま  
す。これらは、通常の歳出枠とは別に、国内  
民間設備投資や潜在成長率を大きく引き上げ  
る措置を対象とし、企業の新たな発想や視点  
も取り込めるよう、要求上限、いわゆるシー  
リングを設けないこととし、また、企業の予  
見可能性を高めるため、複数年度の計画に基  
づくものを基本とします。

さらに、日本成長戦略取りまとめを待たず、  
大胆な投資促進税制や研究開発税制の導入を  
決めております。経団連の皆さまと新たな官

民連携のもとで、国内投資の促進や地域経済  
社会の活性化を通じ、強い経済の実現に共に  
挑戦してまいりますこと、大変頼もしく楽しま  
に感じております。

挑戦しない国に未来はない。守るだけの政  
治に希望は生まれません。2040年度国内  
民間投資額250兆円の実現に向け、果敢な  
アクションを取っていただきますよう、重ね  
て期待を申し上げます。

## 国際連携の進化を 追い風に世界に挑む

また、不確実性、不安定性の高まる世界情  
勢だからこそ、同盟国、同志国との連携を強  
化していくことが重要です。G7とは、重要  
鉱物の共同備蓄などサプライチェーンの強靱  
化、エネルギー分野での協力強化について、  
各国と連携を深めました。インドなどの首  
脳会談やメルコスールとの戦略的パートナー  
シップ枠組みでの協議を通じて、広大な市場

とイノベーションを創出する潜在力を持つグ  
ローバルサウスとの関係も大きく前進してい  
ます。こうした国際連携の進化を追い風に、  
日本企業の皆さまの、世界に向けた力強い挑  
戦を期待します。

物価高や人件費の上昇に加え、依然予断を  
許さない中東情勢など、事業環境は厳しい状  
況にありますが、機動的な財政措置など必要  
な対応を迅速に講じたことで、わが国の物価  
上昇率はG7で一番低く抑えられており、実  
質賃金上昇率はG7で最も高い水準にありま  
す。経団連をはじめ、企業の皆さまのご尽力  
もあり、賃上げ率は3年連続で5%を上回り、  
また実質賃金は5カ月連続の前年同月比プラ  
スとなりました。こうした明るい動きを、よ  
り強いうねりにしてまいります。

本フォーラムにおける皆さまの闊達なご議  
論の成果を楽しみにしております。ありがと  
うございました。



ビデオメッセージ

©内閣広報室